

学校と保護者を結ぶ共通実践

二本松市立小浜小学校
同 父母と教師の会

1 子どもの声をしっかり聴きましょう。

大人から、いつも一方的にお話しすぎていることはありませんか。あまり考えや意見を出さない子どもであっても、その子なりの考えを心の中にきっともっています。まずは、お子さんの思いや考えに耳を傾け、聴くことからはじめてみませんか。そのことが、考える力や表現力を育てることにつながります。



2 子どもにやらせてほめましょう。

大人が先回りして、全て準備してしまっただけでは、子どもは、何も学びません。子どもたちを信頼して任せ、時にはそっとサポートしながら、お子さんがやり遂げた時やできた時、たくさんほめてあげましょう。その積み重ねが、お子さんのやる気や自信を育むことにつながります。



3 子どものよい行いをつなげましょう。

自分のお子さんばかりでなく、他のお子さんのがんばりやよいところも見つけ、みんなで教え合いましょう。子どもたちに、たくさんの人から認められた、ほめられたという経験をたくさん積ませてあげたいものです。ご家庭や地域で、よい行いを見つけたら、ぜひ学校にも教えてください。もちろん、学校もお伝えします。

